



平成21年3月5日

各 位

会社名 株式会社 さいか屋  
 代表者 取締役社長 岡本 康英  
 (コード番号 8254 東証第2部)  
 問合せ先 取締役経理部長 木村 信  
 (TEL. 044-211-3157)

特別損失の発生及び繰延税金資産の取崩しならびに  
 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失の発生及び繰延税金資産の取崩しならびに最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月16日の平成21年2月期第3四半期業績発表時に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 平成21年2月期通期業績予想数値の修正(平成20年3月1日~平成21年2月28日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年1月16日発表)	72,000	900	300	130	4円49銭
今回修正予想(B)	68,800	300	△240	△2,450	△84円59銭
増減額(B-A)	△3,200	△600	△540	△2,580	—
増減率(%)	△4.4	△66.7	—	—	—
前期(平成20年2月期)実績	72,766	1,024	619	△971	△33円51銭

(個別)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年1月16日発表)	70,300	450	300	250	8円63銭
今回修正予想(B)	67,200	△120	△250	△2,710	△93円56銭
増減額(B-A)	△3,100	△570	△550	△2,960	—
増減率(%)	△4.4	—	—	—	—
前期(平成20年2月期)実績	71,148	506	325	△1,129	△39円00銭

## 2. 特別損失の発生及び修正の理由

米国の金融危機に端を発する世界経済の後退により、経営環境が急速に悪化し、個人消費の冷え込みは今後も厳しい状況が当面続くものと予想され、当社におきましても売上高が前回の予想を下回り、それに伴い営業利益、経常利益、当期純利益も予想を下回る見通しとなりました。また、当期末に特別損失として、平成21年1月16日に開示いたしました希望退職者募集による退職金の特別割増金5億80百万円他、固定資産売却予定に伴う減損1億85百万円、投資有価証券評価損69百万円等を追加計上いたします。更に、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、回収が見込めない部分については取崩すこととし、当期末に法人税等調整額1億70百万円を計上したことにより、平成21年2月期通期業績予想を修正いたします。

連結に於いても、個別業績の修正及び連結子会社の最近の動向に基づき修正するものです。

以上

(注記)

上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。